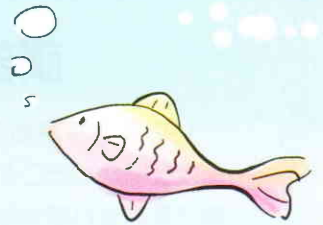




〈きょうふうかいシンポジウム〉



【講演】

女性の貧困と性搾取

# ～「貧困」の中に生きる少女たちのリアル～

講師 仁藤夢乃さん(女子高生サポートセンターColabo代表)

【パネルトーク】

～すべての少女に「衣食住」と「関係性」を！  
少女から搾取しない社会へ～

講師と矯風会運営のシェルタースタッフを交えた情報・意見交換。  
私たち一人ひとり、それぞれの立場で何ができるかを考えます。

とき 2015年 **7月13日** (月) 14:00～ (13:30開場)

ところ **矯風会館1Fホール**  
(JR大久保駅北口から徒歩1分)

13:30～14:00 受付  
14:05～15:15 講演  
15:30～16:30 パネルトーク

前売券 1000円(会員800円)  
当日券 1200円(会員1000円)



主催 公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

〒169-0073 新宿区百人町2-23-5

電話 03-3361-0934

FAX 03-3361-1160

(担当 性・人権部門 宮本)

## 講師：仁藤 夢乃 (にとう ゆめの) さん 紹介

1989年東京都町田市生まれ。中学生の頃から街を彷徨う生活を送り、野外にダンボールを敷いて一夜を明かしたこともある。高校中退後、予備校で出会った故・阿蘇敏文牧師に知遇を得て、農業・国際活動に触れ明治学院大学に進学。友人らが路上を彷徨う生活から抜け出せずにいることから、高校生に目を向けた活動を始める。

2011年5月、Colaboを立ち上げ、被災地の中高校生・地元企業との協働プロジェクトを実施。宮城県女川高校、大沼製菓（石巻市）と開発した支援金付き菓子「たまげ大福だっちゃん」は3カ月間で4万個売り上げた（現在も大沼製菓HPで販売中）。

現在、一般社団法人 Colabo 代表理事として、「居場所のない高校生」や「性的搾取の対象になりやすい女子高生」の問題を社会に発信するとともに、社会的に孤立し困窮状態にある少女たちの自立支援を行っている。

著書：『難民高校生—絶望社会を生き抜く「私たち」のリアル』（英治出版 2013年）

『女子高生の裏社会—「関係性の貧困」に生きる少女たち』（光文社新書 2014年）

## 公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会きょうふうかいは…

1886年（明治19年）に創立した、日本で一番歴史の長い女性団体です。キリスト教精神に基づいて、女性の視点に立ち、すべての人々の人権と平和が守られるよう、困難な状況にある人々特に女性と子どもへの支援につとめ、社会全般の福祉の増進に寄与することをめざしています。

具体的には、武力によらない平和、脱原発、女性・子どもへの暴力問題、アディクション（依存症）問題などをテーマとした学習会・講演会を多く開催しています。女性のための施設としてシェルター運営も行っています。



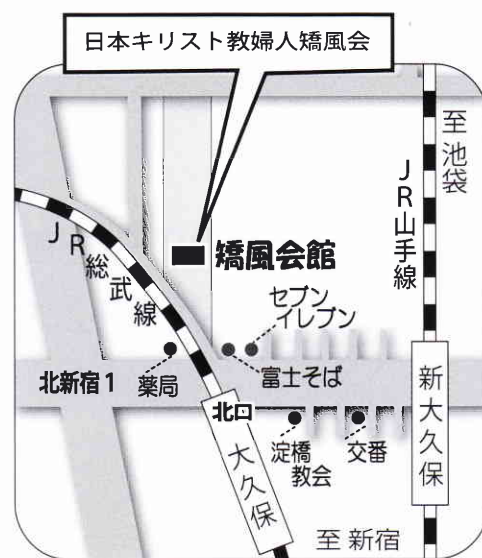
### 7月13日 シンポジウム 前売りチケットご購入方法

- お近くの方、可能な方は矯風会館（2F 事務局）にご来館の上、代金と引換で直接ご購入いただけます。
- 郵便局にある振替用紙（青）・通信欄に、「7月13日 シンポのチケット」、またお名前・おところ・連絡先電話番号をご記入の上、1,000円（会員800円）×枚数分をお振り込みください。  
（振込手数料はお客様のご負担となります。ご了承ください）。

○ 郵便振替口座 00140-1-32469

加入者名「日本キリスト教婦人矯風会」

代金のお振り込みを確認後、チケットを郵送いたします。  
7/13（月）当日お忘れなくお持ちくださいますようお願いいたします。



所在地：東京都新宿区百人町2-23-5

電話：03（3361）0934

FAX：03（3361）1160

ホームページ：<http://kyofukai.jp/>